



“食卓に笑顔と感動を届けたい”

# マルシン通信

発行：(株)マルシンフーズ  
本社：伊那市西箕輪 3900-162  
TEL:0265-76-8078  
FAX:0265-76-8182  
Mail:info@marushinfoods.co.jp

その① **展示即売会に出展！そこで見た不思議な現象とは?!**

その② **人生最高の鳥肌、そこから見た世界観をお届け！**

皆様、こんにちは。飯沼です^^ いやあ～早い、もう6月ですって（毎回こんな事言ってますね^^;）。このような事を考えていると、これまでに「1日が長いなあ」と考えた事あったかな?!と思い、過去を振り返って見ました。すると、学生時代にそんな日があった事を思い出しました。それは、本当にやる事が何もない日曜日の午後でした。ただただ部屋でボケ～ッとしていた時間。「え！まだこんな時間?!」と思い、またゴロゴロ。これを数回繰り返したんです（「その時間にもっと勉強していれば今はもっと・・・と思わず後悔あるあるを唱えました^\_^」）。そう考えると、「今ここ一生懸命」全力で突っ走っている今、時間の経つのが早く感じるのかな・・・と、相変わらずのポジティブで前向きな解釈をする事が出来ました^^

さて、今日のマル通ですが、あるご縁から初めて出展させて頂いた、全く異業種の展示即売会で出会った出来事・気づき・感動を私なりの解釈でお伝えします。本では見る、研修では学ぶ、人から聞いたことはある。そんな現象を実際に目の当たりにすると、人は不思議な感覚に陥るんです。さらには、前号で少し予告しました、私が学んだ「アクティブ・ブレイン・セミナー」で得た、今後の人生を左右するものについて語っております。

今回も必ず皆様のお役に立つ事間違いなし！

お時間の許す限りお付き合いください^^

まずはこちら・・・

◆ **会社誕生秘話 その6** これまでのあらすじ・・・デヴィ夫人に「美味しい」と言わしめた食べる唐か

らしふりかけを引っさげ、満を持して参加した展示会。そこでご試食頂いた、業界で知らぬ者はいないと言われる某会長に、全般的な外れなダメ出しを言われてしまい、涙。それから数ヶ月。気持ち新たに再出展した展示会も無事終わり会場を出てみると、そこは白銀の世界・・・。「えっ、ここ東京だよな？」と、東京ビッグサイトを背中に思わず呟くほど、そこはまるで雪国のような光景が。慌てて当社営業の高橋さんと撤収をしながら、世の中の状況を調べると、長野県へ帰る交通インフラはほぼ全滅。家に連絡するも、一日中雪かきで家族はヘトヘト。会社の社長としての立場と、家ではお父さんである立場で、この後の自分が取るべき行動をひたすら考えました。そして出した結論は「よし、都内に泊まろう！」でした。そこからありとあらゆる手段を駆使しての宿探し。当然そんな状態ですから、ホテルというホテルはそのほとんどが満室。「考えろ～考えろ～」と脳をフル回転させると、浅草で知り合ったおでん屋さんを思い出したんです。たまたま私が行きつけになったおでん屋さんですが、そのご夫婦の発想や行動が奇抜破天荒で、気がついたら家族ぐるみのお付き合いをする関係に。そこを頼って一緒に宿探しをしてもらおうと、浅草寺前のホテルがゲットできたんです。ただしツイン一部屋。なかなか男性とツインで寝たことがなかったので、少し躊躇しましたが、それは贅沢。運転も死闘の末、何とかチェックインに成功！その晩から二日間、我々は奇跡のような時間を過ごします。続きは次号！

裏面もどうぞ→

## 体験日記

ここでは、私がビジネスにおいて目の当たりにしたとっても不思議な体験をお届けします。7日（水）に同じ長野県は飯田市に本社を構える「原鉄」さんの展示即売会に初めて出展させて頂きました。原鉄さんとは土木建設関連向けに重機や事務所備品等を貸したり販売したりする会社（画像①）。そこで我がマルシンフーズは食品を販売させて頂く事に。会場に着くと先ずお客様をお出迎えするのがこのボード（画像②）。スタッフさん達の笑顔でお出迎えです。早速商品を陳列していると、私を招いてくれたスタッフさんが「よかったらこれ使って」とボードをくれて・・・貼り付けた売り場が（画像③・④）。9:30の出来事。10:00会場なのに「あれ〇本、あれも〇本ちょうだい」とレジ袋に入れ始める。聞くと、事前に社内告知しておいたので予約注文が殺到してるとか・・・（画像⑤）。会場後、来られた一般のお客様（ほとんどが原鉄さんの会員様）が「これとこれちょうだい。で、いくら？」と買ってから値段を聞く・・・。イベントも終わりかけたその時、仕事終わりのお父さんについてくる子供達で溢れかえる。その子供達が「おねえちゃ〜ん」と言って、女性スタッフに抱きつく。「スタンプラリー、もうじきいっぱいになるよ！」と言ってここでしか食べられないホルモン炒めを食べながらジュースをもらう・・・（画像⑥）。皆さん、この不思議な光景は一見関連性のない摩訶不思議な光景に見えますが、実は全て一貫性のある世界観なんです。次号で私なりの解説をしますね。

画像①

画像②

画像③

画像④

画像⑤

画像⑥



## 「やったらできた」のコーナー

このコーナーでは、私が体験・経験した、「やればできる」をもっと安易に捉えて出た結果、「やったらできた」をお伝えします。今回の「やったらできた」は、今月体験した「アクティブ・ブレイン・セミナー」での一コマ。このセミナーは、アクティブブレイン協会会長の小田全宏先生が作り上げた世界で、セミナー→記憶術→陽転思考→習慣化→夢実現と、とても壮大なスケールで仕上がったものです。合計3日間のこのセミナー。受講のきっかけは、物覚えの悪い自分がずっとコンプレックスで、記憶力が備わったらもっと自分に自信がつくと確信し、その一歩を踏み出しました。先ずこの学びの根底にある陽転思考。とても怪しい4文字熟語に聞こえますが、この指針がとても大切。その後「絶対無理」「できるわけない」と、やる前から諦めていた課題に対し「絶対できる」「先ずやってみる」と信じトライする。すると、数時間前の自分からは想像もつかない世界に突入！まさに「えっ、人間の脳ってやったらできるんだ」を痛感するのです。最初の2日間は品田先生。最終日は小田先生が直接レクチャーして下さいました。そして最後に待っていたのは、目の前でブクブクと膨れ上がるのがわかるほどの鳥肌と感動。奇跡にも近い瞬間を自らの結果により味わうことになったんです。気になるワード（人名等）は是非検索してみてください。

一人でも多くの方にみて欲しい世界がそこにあります^^

### 【終わりのコーナー】

第6号も最後までお付き合い頂き、有難うございました。日に日に皆さんにお伝えしたい事が増え、今号からページを増やそうかなあとも考えましたが、お忙しい中毎月お付き合いくださっているお客様にとって、これ以上はかえって迷惑かな・・・と思ったので、もうしばらくこんな感じで、情報をギュッと凝縮してお伝えしていきますね。今号の最後に、私がSNSを詮索して出会い即連絡、翌週会って頂き作成を依頼。と、乱暴且つ横暴な発注にお応え頂いた似顔絵師の「石川理恵」さんの作品を見ながらお別れです^^

第7号でお会いしましょう

飯沼健一のFBはこちら



マルシンフーズのFBはこちら



# あの！バカ売れ「アーモンド小魚」の決定版。

業界関係者 A 氏が呟いた「これは売れる・・・」

ジメジメした梅雨が到来。雨は降らなきゃ困りますが、この時季はあまりに偏りすぎて本当に困ったものです。飲むも食べるも中途半端で、さらには傷みやすい・・・。そんな時、我々マルシンフーズがお客様のお立場に寄り添い考えた末、こちらをご提案します。その名も・・・

## 「アーモンド小魚ピーナッツ」

- ※ オススメポイント① あのヒット商品「アーモンド小魚」のパワーアップバージョン。味もボリュームも負けません！
- ※ オススメポイント② 大きいのに苦味が少ない片口いわし！
- ※ オススメポイント③ 二度揚げして食感がさらにカリカリになったバターピーナッツ！
- ※ オススメポイント④ 丸ごと形を残した香ばしいアーモンド！
- ※ オススメポイント⑤ 梅雨が明けたらそう、「夏！」。おつまみもおやつも健康志向に移りゆくこの時代。売り場が求めているのはこれだった!!

晩酌のスタートに



毎週続く飲み会にも



おやつからカルシウムを



御茶請けの新定番



生活習慣を変えよう

さあ、他社との差別化は目の前に。今すぐご連絡を！

商品名：アーモンド小魚ピーナッツ

内容量：200g

販売価格：お見積もりは各担当者までご一報下さい！

お酒好きの私も

つまみがこれなら

安心ですね



社長の飯沼です

以上、マルシンフーズ営業部隊

高橋・一ノ瀬・唐澤・川手・飯沼が

皆様との繋がりをずっとお待ちしております！

ご連絡はお気軽にどうぞ！

マルシンフーズはこちら

TEL 0265-76-8078

FAX 0265-76-8182

Mail: info@marushinfoods.co.jp



あのー！ピッタ商品の決定版

謹製

アーモンド入り

山魚ピーナッツ

特徴

- 一、大きいのに苦味の少ない片口いわし。
- 二、二度揚げして食感がさらにカリカリ  
バターピーナッツ！
- 三、贅沢な『まるごとアーモンド入り』
- 四、健康志向高まる今、おやつもおつまみも  
これで決まり！



梅雨から夏へ・・・売り場が求めているのはこれだった！